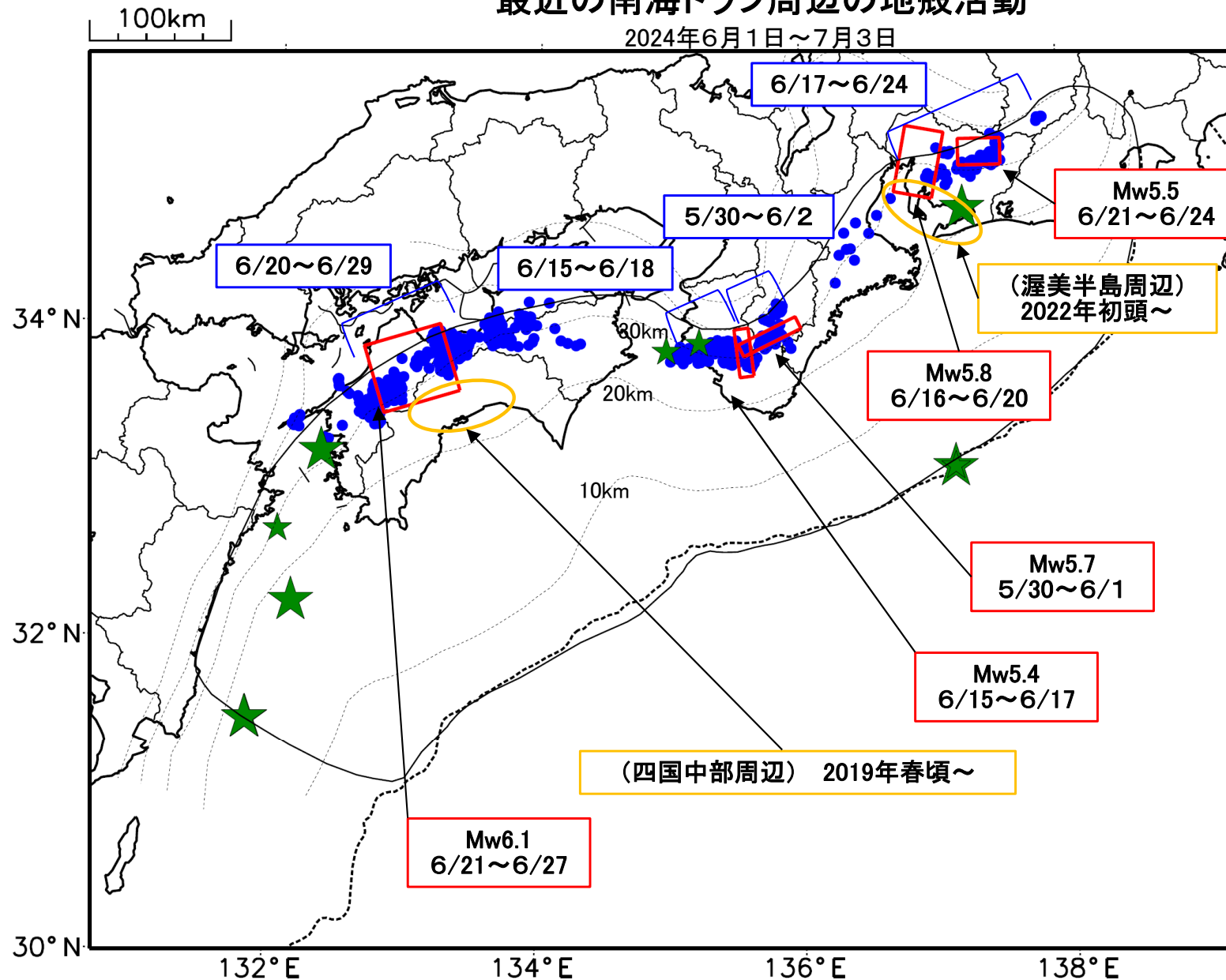


最近の南海トラフ周辺の地殻活動

2024年6月1日～7月3日



- 緑(★)
通常の地震(最大震度3
以上もしくはM3.5以上、
大きさはMの大きさを示す)
- 青(●)
深部低周波地震(微動)
- 赤(□)
短期的ゆっくりすべリ
- 黄(○)
長期的ゆっくりすべリ

※地図中の点線は、Baba et al.(2002)、Hirose et al.(2008)、Nakajima and Hasegawa(2007)によるフィリピン海プレート上面の深さを示す。

※M5.0以上の地震に吹き出しを付けている。

通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上).....気象庁の解析結果による。
 深部低周波地震(微動).....(震源データ)気象庁の解析結果による。(活動期間)気象庁及び防災科学技術研究所の解析結果による。
 短期的ゆっくりすべリ.....【東海】気象庁の解析結果を示す。【紀伊半島中部、紀伊半島西部、四国中部】産業技術総合研究所の解析結果を示す。
 長期的ゆっくりすべリ.....【渥美半島周辺、四国中部周辺】国土地理院の解析結果を元におおよその場所を表示している。

令和6年6月1日～令和6年7月3日の主な地震活動

○南海トラフ巨大地震の想定震源域およびその周辺の地震活動：

【最大震度3以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震及びその他の主な地震】

月/日	時:分	震央地名	深さ (km)	M	最大 震度	発生場所
6/1	04:02	豊後水道	39	4.5	4	フィリピン海プレート内部
6/17	15:57	日向灘	21	4.6	3	フィリピン海プレートと陸のプレートの境界
6/17	18:26	日向灘	20	4.3	3	フィリピン海プレートと陸のプレートの境界
6/20	22:23	三河湾	35	4.4	3	フィリピン海プレート内部
6/21	05:07	三重県南東沖	-	4.1	-	フィリピン海プレート内部
6/22	00:34	三重県南東沖	-	3.5	-	フィリピン海プレート内部
6/22	09:09	日向灘	41	3.5	1	フィリピン海プレート内部
6/24	05:50	和歌山県北部	49	3.7	1	フィリピン海プレート内部
6/30	19:38	日向灘	23	4.1	3	
7/1	00:43	紀伊水道	11	3.6	1	地殻内

※震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。

※太平洋プレートの沈み込みに伴う震源が深い地震は除く。

○深部低周波地震（微動）活動期間

四国	紀伊半島	東海
■四国東部 5月31日～6月3日 6月6日～7日 6月9日～10日、6月19日 6月28日～29日 7月3日～（継続中） ■四国中部 6月3日、6月9日～10日 6月13日～16日 <u>6月21日～28日^{注2)}</u> . . . (4) ■四国西部 6月3日、6月10日 6月14日、6月16日～19日 6月24日～27日 6月29日～30日	■紀伊半島北部 6月8日～9日 6月13日～16日 ■紀伊半島中部 <u>5月30日～6月1日^{注1)}</u> . . . (1) 6月3日 6月17日 ■紀伊半島西部 6月2日～3日 ^{注1)} 6月7日 6月10日～12日 <u>6月15日～18日</u> . . . (2) 6月23日～27日	6月1日～2日 <u>6月17日～24日</u> . . . (3)

※深部低周波地震（微動）活動は、気象庁一元化震源を用い、地域ごとの一連の活動（継続日数2日以上または活動日数1日の場合で複数個検知したもの）について、活動した場所ごとに記載している。

※ひずみ変化と同期して観測された深部低周波地震（微動）活動を赤字で示す。

※上の表中（1）～（4）を付した活動は、今期間、主な深部低周波地震（微動）活動として取り上げたもの。

注1）防災科学技術研究所による解析では、5月30日から6月2日頃にかけて微動活動が見られた。

注2）防災科学技術研究所による解析では、6月20日から29日頃にかけて微動活動が見られた。

気象庁作成